

令和5年度県民文化大学講座（毎月第3木曜日 10:30～12:00）

○ 「呂坤と『呻吟語』」（講師：疋田啓佑） 4月～10月（6回）

呂坤（1536～1612）は明末の儒学者・官僚。寧陵（河南省）の人。字は叔簡。号は新吾。襄垣知県をはじめとし山西巡撫を経て、刑部左侍郎に至りますが、忌憚無い意見を上奏するも入れらず、結局自ら官職を退いて、田野に儒学を講じました。

今年度の大学講座前半は、呂坤の人生と『呻吟語』及び『実政録』など他の著作の紹介、解釈を行います。

回	日 程	テ ー マ
1	令和5年 4月20日（木）	呻吟語を読む 第1回 卷1原序「性命」「存心」 ・明代思想概説
2	5月18日（木）	呻吟語を読む 第2回 卷1「倫理」「談道」 ・呻吟語について 成立と内容
3	6月15日（木）	呻吟語を読む 第3回 卷2「修身」 ・呂坤について 「明史」の呂坤伝
4	7月20日（木）	呻吟語を読む 第4回 卷2「問学」 ・呂坤について「墓誌銘」より
8月 休 講		
5	9月21日（木）	呻吟語を読む 第5回 卷3「応務」 ・呂坤の政治論『実政録』より
6	10月19日（木）	呻吟語を読む 第6回 卷3「応務」「養生」 ・呂坤の人生論『去偽齋集』より

○ 「江戸・明治を生きた女性文化人たち～筑前五女を中心に」 （講師：谷川佳枝子） 11月～翌3月（5回）

江戸時代に主として福岡で活躍した貝原東軒、亀井少琴、二川玉篠、野村望東尼、高場乱の五人の女性たち（筑前五女）を中心に、これらの女性たちの生涯と生きた時代について学びます。

回	日 程	テ ー マ
1	11月16日（木）	貝原東軒と亀井少琴（かいばらとうけん 1652～1714 貝原益軒の妻、かめいしょうきん 1798～1858 漢詩人、詩書家、文人画家）
2	12月21日（木）	原采蘋（はらさいひん 1798～1859 男装、帯刀の女流漢詩人）
3	1月18日（木）	二川玉篠（ふたかわぎょくじょう 1805～1865 画家、書家）
4	2月15日（木）	野村望東尼（のむらぼうとうに 1806～1867 幕末の歌人・勤王家）
5	3月21日（木）	高場乱（たかばおさむ 1831～1891 儒学者、医者、教育者）